

月刊ジオパークニュース R6.6月号

📌 ピックアップジオサイト 📌

那須烏山ジオパーク構想では、自然・歴史・産業・文化の結びつきを明らかにしつつ保全・活用することを目指した取り組みを行っています。今回はジオパークの見どころであるジオサイトの一部を紹介します。

近世森田大田原氏の拠点 こばなじん や あと 小埜陣屋跡



平場(写真左側)と土塁(右側の高まり)

小埜陣屋跡はJR小埜駅から徒歩5分、荒川の河岸段丘の上にあります。ここは江戸時代に森田地区を治めた森田大田原氏の拠点だった場所で、現在でも土塁や堀を見ることができます。

森田大田原氏の初代増清は、慶長5年(1600)の関ヶ原の戦いで功績を挙げ、森田の地を領地として得、10代にわたり交代寄合旗本(大名並みの処遇を受けた家格)として明治まで存続しました。

対岸の尾根にあった森田城(那須氏築城)は、平和な江戸時代では居城とせず、4代清勝はその中腹に移した芳朝寺を菩提寺としたといいます。

森田大田原氏の歴史を感じながら、小埜陣屋跡を散策してみてもいかがでしょうか。

大迫力の絶景と大蛇伝説 りゅうもん たき 龍門の滝



下から見上げると落水の迫りに驚く

江川にかかる龍門の滝は、約12mもの落差があり、平地の滝としてはとても珍しいものです。これは上流と下流の岩盤の固さが異なり、柔らかい下流側が削られてできたものと考えられています。水量によって変わる様々な流れが観察のポイントです。

滝の中段には水流により削られてできた男釜と女釜と呼ばれる2つの縦穴があり、男釜に棲む大蛇(龍)が大平寺の山門に七巻き半したとされ、その伝説が滝の名前の由来となっています。

ダイナミックな落水と神秘的な伝説を持つ龍門の滝は、那須烏山市の自然を満喫できる人気の観光スポットです。

県立博物館との連携講座を開催しました！

令和6年6月8日(土)に栃木県立博物館の篠崎茂雄学芸部長を講師にお招きし、「那珂川の漁労」について講話をいただきました。次回の連携講座は8月です。テーマは「横穴墓」。

7月もイベント多数！詳しくは裏面をチェック！



《次号までの予定》

(文化財巡り・講座・体験学習イベントなど)

▶文化財巡り(全12回) 9:30~12:00

第3回「龍門の滝、太平寺」(滝地内)

6/29(土) 集合: 竜門橋北側駐車場

第4回「小埜陣屋跡、猿久保田んぼ公園、小埜層」

7/20(土) 集合: 小埜駅前駐車場

▶カッシー博士のなすからジオ教室

化石発掘隊「クリーニングと同定①」

7/6(土) 9:30~11:30 会場: 烏山公民館

公民館で学び隊「化石からみた生物の進化」

7/14(日) 10:00~12:00 会場: 烏山公民館

▶文化財活かし隊

活動詳細はこちら→

定期活動: 毎月第1水曜日と第3火曜日 9:00~12:00

7/3(水) 大和久古墳群(南大和久地内) 集合: 大和久福祉会駐車場

7/16(火) 小埜陣屋跡(小埜地内) 集合: 小埜駅前駐車場

講座の参加申込みは、毎月1日・15日発行の広報お知らせ版
でお知らせしています。ちょっと興味のあるなあ~という方
は会場へ!気軽にご参加ください。



文化財活かし隊 隊員募集!

●文化財活かし隊って何?

市民参加のボランティア活動団体で、市内文化財の周辺環境整備を行います。

●主な活動内容

環境整備は、除草を中心として雑木の伐採などを行います。

●持ち物

参加の際には、刈払い機や草刈り鎌など、準備可能な道具をご持参ください。

●参加について

参加の際には下の事務局連絡先までご連絡下さい。また、ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

へんしゅうこうき

編集後記

今回はジオパーク構想の見どころであるジオサイトを知ってもらいたいと思い、7月のイベントに関連する遺跡・名所を紹介しました。6月の講座やボランティア活動への参加者の皆さま、ありがとうございました。次回は、夏休みの調べ学習のテーマ探しに役立つジオパーク情報を紹介しつつ、市の魅力をお伝えしていきたいと思っております。

HP、Instagram
にて情報更新中!



デジタル博物館



NASUKARUG224

文化財グループInstagram



大昔の那須烏山がわかる教室



烏山城跡散策動画

ジオパークニュース 6月号 / 令和6年6月20日発行 ~五感で楽しむ那須烏山~

連絡先: 那須烏山ジオパーク構想推進協議会事務局 (那須烏山市生涯学習課文化財グループ内)

TEL: 0287-88-6223

E-mail: shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp

